

## 講師紹介



弘中泰雅氏 (農学博士、水産学修士)

食品産業生産性向上フォーラム企画検討委員長  
テクノバ株式会社代表取締役  
日本生産管理学会 理事、日本穀物科学研究会理事

専門分野：2年で20%生産性向上を目標に全国の多様な食品工場の生産性向上に取り組む。「食品工場の生産性2倍」など食品工場の生産性向上に関する著書多数。  
Mail: hironaka@technova.ne.jp HP: <http://www.technova.ne.jp/>



林芳樹氏

ものづくりテラス代表、日本生産管理学会会員

長年電機メーカーで自社工場の生産管理システム構築やしくみ改善に従事。システムエンジニアとして一般企業の経営改革、生産管理や品質管理等のシステム構築、現場改善を支援。2008年ものづくりテラス設立。以降、システム開発会社の経営改革や機械加工メーカーの生産性向上、食品製造業の生産性向上等を支援し、現在に至る。



高本治明

一般社団法人日本ロボット工業会 客員研究員

経済産業省「ロボット導入実証事業」事務局の実務責任者を3年間、「システムインテグレーション育成事業」事務局の実務責任者を1年間担当し、400件に及ぶ最新ロボット導入事例に触れる。FA・ロボットシステムインテグレーション協会事務局も担当。



河田真一氏

株式会社ジェイアール東海パッセンジャーズ 製造部 担当課長  
2018年 ジェイアール東海パッセンジャーズ入社 現職に至る。



下間篤氏

株式会社バイナス 取締役営業部長

2008年より、コンビニエンスストアの自動化、農作物 & 水産物の自動化など食品、農業を中心にマーケティング、営業に従事。センシング技術を使った最先端技術 & ユニークなロボットアプリケーションの提案営業を手掛けており現在に至る。



□ ■ □ 今後の食品産業生産性向上フォーラムの開催予定はこちらをご覧ください。

<http://robo-navi.com/foodforum/index.html>



QRコード

主催：農林水産省  
後援：一般社団法人日本生産管理学会  
実施：一般社団法人日本ロボット工業会 TEL：03-3434-2919 FAX：03-3578-1404  
Mail：takamoto@jara.jp (担当：高本)

# 第8回食品産業生産性向上フォーラム in 名古屋

## プログラム・プレゼンテーションガイド

開催日時：

2018年(平成30年)11月5日(月)

13:00～18:00(開場12:30)

開催場所：

ウインクあいち(1001、1002)

## 開催趣旨

昨今、食品製造業の人手不足・人材不足の問題が深刻化しており、生産性の向上が急務となっています。しかしながら、どのように生産性を向上させ、またそのための課題にどのように取り組むかを各企業が独力で見つけ出すのは非常に難しい状況です。そこで、農林水産省では、食品製造業の生産性の向上に関する専門家の講演、実際に生産性向上に取り組む現場の事例紹介、生産性向上を目指す支援業者(メーカー等)のプレゼンテーション、講演者や支援業者との交流等を内容としたフォーラムを開催致します。

## プログラム

13:00-13:10 開催主旨説明

農林水産省食料産業局食品製造課

13:10-14:30 基調講演

「食品製造業の生産性低迷の原因と打開策」

弘中泰雅氏(食品産業生産性向上フォーラム企画検討委員長)

「食品製造業の組織向上力を考える」

林芳樹氏(ものづくりテラス代表)

「食品産業における機械化・ロボット化の現状とポイント」

高本治明(一般社団法人日本ロボット工業会)

14:30-15:10 生産性向上に向けた先進事例紹介

株式会社ジェイアール東海パッセンジャーズ、株式会社バイナス

15:10-15:20 農林水産省よりお知らせ

15:20-15:30 経済産業省よりお知らせ

15:30-17:30 生産性向上支援事業者によるプレゼンテーション及び交流会

(工程改善、意識改革、IT活用、機械化自動化等による食品製造業生産性向上を支援する事業者によるプレゼンテーション)

i Smart Technologies、エムジェイ・エムジー、オフィスエフエイ・コム、オムロン、クラステクノロジー、CKD、シナプスイノベーション、ソートウェア、ニチワ電機、農研機構、バイナス、  
P・アール・テクノセンター、三菱電機、妙徳

18:00

閉場

農林水産省



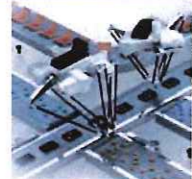
# プレゼンテーション 企業情報

## 人手不足や技術継承等の 食品製造現場の課題解決策をご提案

### オムロン株式会社

ロボットメーカー

弊社はロボットのみでなく、その前後工程も含めた自動化で食品製造業のお客様の人手不足への解決策をご提案します。例えば、食品の焼き温度調整(温度制御)～整列搬送(コンベア制御)～良否検査(画像センサ)～トレー・袋詰め(ロボット)等、従来人手に頼らざるを得なかった工程の自動化をご提案、また品質・稼働データの活用によりお客様の生産性向上に貢献します。



- 住所：〒451-0045 愛知県名古屋市中区西区名駅二丁目 27-8 19F
- 問合せ先：第3営業統括部 中日本営業課 福岡 宏太
- 電話番号：052-561-7192
- E-mail：kota\_fukuoka@omron.co.jp
- URL：https://www.fa.omron.co.jp/

## 原価の実態をガラス張り！ 原価・業績管理のしくみ構築サービスのご紹介

### ソートウェア株式会社

ソフトウェア

「製品別の原価、儲けが見える化したい」とお考えのお客様へ。  
弊社は、原価、業績情報の作成、活用の教育と実行ツール(製品名：ProSee プロシー)をセットでご提供します。  
大手外食チェーンのセントラルキッチン、大手飲料メーカー、米菓メーカー、ワインメーカーなどでご利用いただいています。



- 住所：〒464-0075 名古屋市中千種区内山三丁目 18 番 10 号
- 問合せ先：技術部 三井 江利子 千種ステーションビル 802 号室
- 電話番号：052-439-6758
- E-mail：mitsui@tw-kk.com
- URL：http://www.tw-kk.com/

## ロボット Sier 育成・マッチング支援いたします

### 株式会社 VR テクノセンター

ロボット Sier

弊社はロボット Sier として航空機産業や自動車産業はもとより昨今の人材不足を補うため成長分野である三品産業を主体に軽作業工程(検品、梱包等)に向けた協働ロボット導入を支援しております。さらに第三セクターとして、地域のロボット Sier の育成や製造業とのマッチングを支援する機関です。  
一緒に新しいロボット技術を習得し高度な生産技術を一緒に取り組みませんか？



- 住所：〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ 1 丁目 1 番地
- 問合せ先：企画営業本部 横山、SI 課 高橋
- 電話番号：058-379-2235
- E-mail：seir-info@vrtc.co.jp
- URL：https://robosi.vrtc.jp/

## 1 時間で始めるスマートファクトリー化

### i Smart Technologies 株式会社

コンサルティング

汎用センサーを用いて、昭和の機械でも接続可能、町工場でも簡単に使える IoT システムを自社開発。生産数、停止時間、サイクルタイムを把握し、改善スピードの大幅アップを実現。  
生産状況を見える化して改善につなげた当社の取り組み及びシステムについてご紹介いたします。



- 住所：〒447-0035 愛知県碧南市中山町 7-26
- 問合せ先：コンサルティング部 近藤 光明
- 電話番号：0566-93-5100
- E-mail：info@istc.co.jp
- URL：http://istc.co.jp/

## 商品・品目・原材料・品質等あらゆる情報を 一元管理する統合データベース

### 株式会社クラステクノロジー

ソフトウェア

商品・品目・原材料情報を一元管理することにより、商品の品質に関わる様々な情報を、必要な切り口ですぐに検索することが可能となります。また新商品開発時においても、転記作業や二重登録をなくし、登録負荷軽減・転記ミスの削減が可能となります。  
情報の一元管理を実現する、統合データベースについてご紹介いたします。



- 住所：〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 2-9-27 NMF
- 問合せ先：営業開発本部 営業部 唐澤 賢二 名古屋伏見ビル 4F
- 電話番号：052-229-0127
- E-mail：kenji.karasawa@class.co.jp
- URL：https://www.class.co.jp/

## 外食・中食産業の省人化と生産性向上

### ニチワ電機株式会社 名古屋支店

厨房機器メーカー

業務用電気厨房機器専門メーカー。国産第一号のスチコンを開発した技術により、別々の料理を同時に仕上げる混流生産方法を開発。またモノの移動運搬を自動追従、自動走行するシステムや、光熱費削減の置換換気空調システムも製品化。農水省、厚労省高度化 HACCP 認定は 12 施設、コンサル実績があり、調理工程設計から、一級建築士事務所としてもご提案致します。



- 住所：〒465-0054 愛知県名古屋市中東区高針台 1-701
- 問合せ先：名古屋支店 松山 仁史
- 電話番号：052-701-9851
- E-mail：matsuyama@nichiwadenki.co.jp
- URL：http://www.nichiwadenki.co.jp/

## 自動化を実現する産業用ロボット 「MELFA-FR シリーズ」のご紹介

### 三菱電機株式会社

ロボットメーカー

三菱電機は「e-F@ctory」をコンセプトに、産業用ロボットの進化した知能化技術で、FA 機器とのシームレスな連携により、さらに簡単に、高度に、柔軟に、次世代のものづくりを実現します。

今回は、食品産業に関わる皆様方に、現場の生産性向上・効率化のお役に立てる産業用ロボット MELFA-FR シリーズをご紹介致します。



- 住所：〒100-8310 東京都千代田区丸の内 2-7-3(東京ビル)
- 問合せ先：機器計画部 サーパー・ロボットシステム G 牧 恭平
- 電話番号：03-3218-6752
- E-mail：Maki.Kyohei@cb.MitsubishiElectric.co.jp
- URL：http://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/

## IT 利用による業務のムダ取り ～作業日報をその場で入力。集計転記を排除～

### 株式会社エムジェイ・エムジー

コンサルティング

生産性向上を実現するためには、物づくり改善と合わせて物づくりを管理する生産管理業務の効率化が必要です。  
この効率化を業務改善(必要に応じてシステム利用)指導を PDCA 管理サイクルのスピードアップを中心に活動しています。



- 住所：〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-2-14 日本橋 KN ビル 4F
- 問合せ先：代表取締役 生産管理コンサルタント 清水 秀樹
- 電話番号：090-8104-0177
- E-mail：shimizu-hideki@mjmjg.co.jp
- URL：http://mjmjg.co.jp

## 新方式助力装置パワフルアーム 空気圧で重量物の搬送をアシスト

### CKD 株式会社

空圧機器メーカー

「働く人のために」をコンセプトに、職場での作業負担軽減と作業者の安全確保に貢献する「ヒューマンアシスト製品」です。下からのアクセスを可能にした新しい方式の助力装置で、多軸仕様で折りたたみ格納ができ収納時もコンパクト。用途や場所に合せて最大 3 軸まで自由な組み合わせが選べ、より高く、より遠くへの重量物搬送が可能になります。女性やシニア活躍職場の実現、多人数作業の改善、生産性向上に貢献します。



- 住所：〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 1 丁目 12 番 17 号
- 問合せ先：CKD 中日本支店名古屋営業所 所長 高橋 一夫
- 電話番号：052-223-1121
- E-mail：kazuo-takahashi@ckd.co.jp
- URL：https://www.ckd.co.jp/kiki/jp/

## 農研機構の食農ノウハウを活用しませんか？

### 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

研究機関

農研機構は、日本の農業・食品産業の発展に向けた技術開発を担う研究機関です。遠近未来の農業・食品産業における食糧安定供給、地域農産物活用等に向けて、研究開発・成果普及に取り組んでいます。様々な品種の農産物の加工適性、多種多様な食品の特性等、食品加工操作の最適化に不可欠な基盤情報及びノウハウを蓄積していますので、是非お役にください。



- 住所：〒305-8517 茨城県つくば市観音台 3-1-1
- 問合せ先：食農ビジネス推進センター (ABIC) 山本 和貴
- 電話番号：029-838-6993
- E-mail：kazutaka@affrc.go.jp
- URL：http://www.naro.affrc.go.jp/index.html

## 自動化省人化に向けたロボット導入での 真空吸着ハンドリング

### 株式会社妙徳

空気圧機器メーカー

(株)妙徳は、真空発生器、真空吸着パッドのメーカーとして、50 年以上にわたり各種産業で御使用頂いております。食品産業、食品工場向けの真空吸着器及び、関連するロボットに対応する真空吸着の選定が可能です。自動化及びロボット導入の際に、必ず課題となる『物を掴む』『物を搬送する』に関してベストなご提案をさせていただきます。



- 住所：〒146-0092 東京都大田区下丸子 2-6-18
- 問合せ先：営業部 営業部長 国松 孝行
- 電話番号：03-5741-7021
- E-mail：myotoku\_inquiry@convum.co.jp
- URL：http://www.convum.co.jp

## 食品業界ロボット導入最新事例

### 株式会社オフィスエフエイ・コム

ロボット Sier

100 名以上の技術者在籍+国内 7 工場+海外 4 拠点の自社製作工場を持ち、機械設計から装置製作・電気ソフト制御・上位系ソフトウェアまでの FA-IT 一括提案が可能。  
創業 20 年で国内外 2000 工場以上の自動化を実現し、現場の自動化に必要なあらゆる工程に精通するとともに、ほぼ全メーカーのロボットに対応可能な国内でも貴重な独立系ロボット Sier。



- 住所：〒329-0216 栃木県小山市檜木 293-21
- 問合せ先：General Manager 青木 伸輔
- 電話番号：080-8122-0710
- E-mail：s.aoki@office-fa.com
- URL：www.office-fa.com/

## IoT 対応次世代生産管理システムのご紹介

### 株式会社シナプスイノベーション

ソフトウェア

食品製造業をはじめとして、プロセス生産に最適な生産管理システムをご紹介します。  
各種製造装置・ロボット・センサ類から取得したデータを弊社 HITHub(IoT 基盤)を介して、生産管理システムや基幹システムと連携出来ます。



HACCP CCP(重要管理点)管理に有用です。

- 住所：〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島 2-2-2 近鉄堂島ビル 20F
- 問合せ先：AI&IoT 事業戦略室 市川 裕則
- 電話番号：06-6343-1212
- E-mail：contact@synapse-i.jp
- URL：https://www.synapse-i.jp/

## 食品業界の自動化事例紹介

### 株式会社バイナス

ロボット Sier

株式会社バイナスは、個体差、掴みにくいワークをビジョンカメラ、エンドフェクタを駆使して高速で高精度にワークの仕分け、整列の自動化を実現するロボットアプリケーションが得意なシステムインテグレーターです。また最近では農業分野の収穫後の野菜の加工、箱詰めなど新たな市場にロボットの導入を提案しております。



- 住所：〒490-1312 愛知県稲沢市平和町下三宅菱池 917-2
- 問合せ先：営業部 川口
- 電話番号：0567-69-6981
- E-mail：kawaguchi@bynas.com
- URL：http://bynas.com

## プレゼンテーションスケジュール

- 15:40-15:48 (株)シナプスイノベーション
- 15:50-15:58 (株)クラステクノロジー
- 16:00-16:08 (株)エムジェイ・エムジー
- 16:10-16:18 i Smart Technologies (株)
- 16:20-16:28 (国研)農業・食品産業技術総合研究機構
- 16:30-16:38 ソートウェア (株)
- 16:40-16:48 ニチワ電機 (株)
- 16:50-16:58 三菱電機 (株)
- 17:00-17:08 オムロン (株)
- 17:10-17:18 (株)オフィスエフエイ・コム
- 17:20-17:28 (株)VR テクノセンター
- 17:30-17:38 (株)妙徳
- 17:40-17:48 CKD (株)